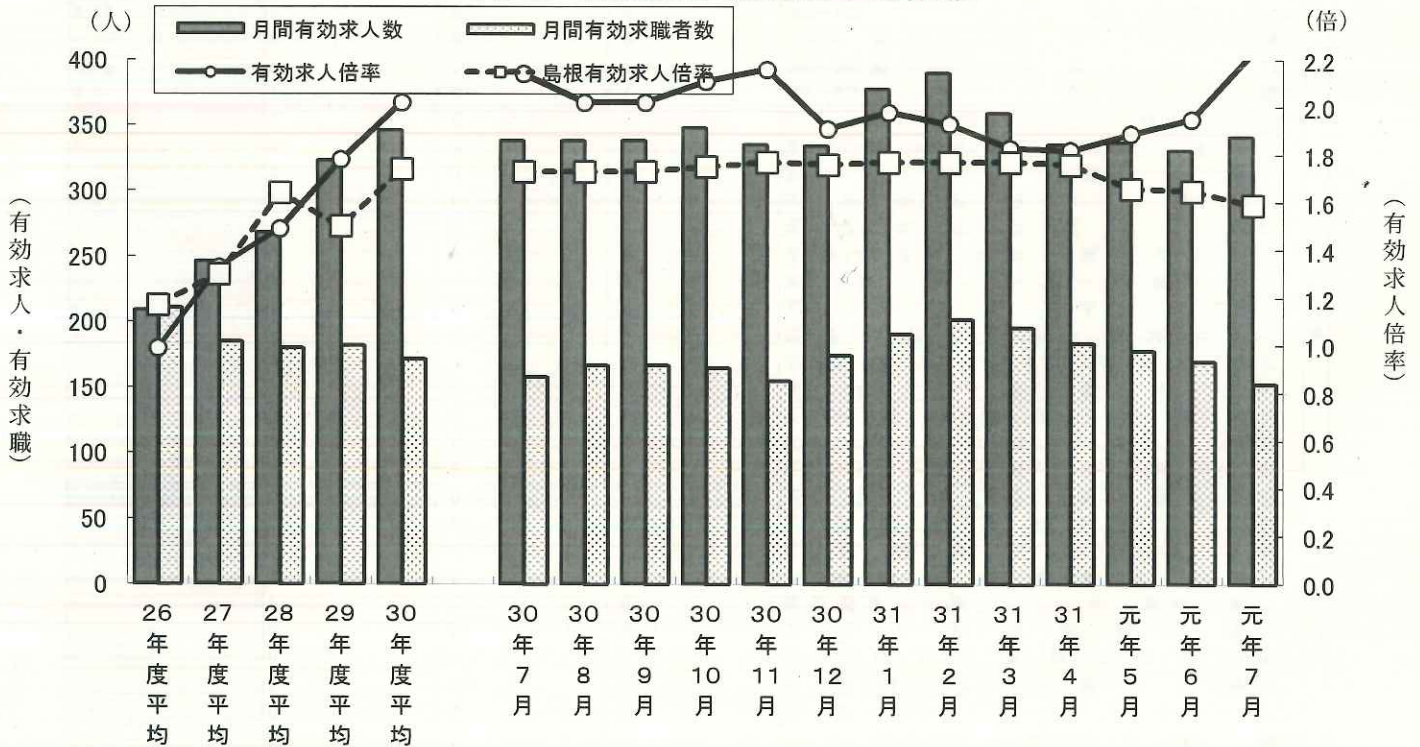


隠岐圏域の雇用情勢 (令和元年7月分)

○令和元年7月の有効求人倍率は2.23倍で、前年同月と比較すると0.09ポイント上回りました。
 ○月間有効求人数は341人で同0.9%(3人)の増加。月間有効求職者数は153人(※そのうち常用雇用希望の求職者は152人)と同3.2%(5人)の減少となりました。
 ○新規求人数は、108人で同20.0%(18人)の増加となっており、建設業、宿泊業・飲食サービス業、医療・福祉からの求人申込が際立っています。新規求職者数は26人と前年同月比較では、23.5%(8人)の減少となりました。
 ○隠岐圏域の雇用情勢は改善傾向で推移していますが、求人は産業別に見てみると大きなバラつきがあり、求職者も減少傾向にあることなどから労働力不足の状況が続いています。

求人、求職及び求人倍率の推移



項目 \ 年度、月	26年度平均	27年度平均	28年度平均	29年度平均	30年度平均	30年7月	30年8月	30年9月	30年10月
月間有効求人数	209	246	268	323	346	338	338	338	348
月間有効求職者数	211	185	180	182	172	158	167	167	165
有効求人倍率	0.99	1.33	1.49	1.78	2.02	2.14	2.02	2.02	2.11
島根有効求人倍率	1.17	1.30	1.50	1.64	1.74	1.73	1.73	1.73	1.75

項目 \ 月	30年11月	30年12月	31年1月	31年2月	31年3月	31年4月	元年5月	元年6月	元年7月
月間有効求人数	335	334	378	390	359	335	337	331	341
月間有効求職者数	155	175	191	202	196	184	178	170	153
有効求人倍率	2.16	1.91	1.98	1.93	1.83	1.82	1.89	1.95	2.23
島根有効求人倍率	1.77	1.76	1.77	1.77	1.77	1.76	1.66	1.65	1.59

(注) ・ 月間有効求人数、月間有効求職者数は、新規学卒を除き、パートタイムを含む。

・ 島根有効求人倍率は季節調整値である。なお、平成30年12月以前の数値は、平成31年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

また、季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。

・ 他管内の有効求人倍率: 松江所1.67、安来所1.45、浜田所1.44、川本所1.35、出雲所1.51、益田1.81、雲南所1.20、石見大田所1.61